

平成30年度 事務事業評価(議会)
(平成29年度決算)

分科会評価結果

分科会名	建設分科会				整理番号	建設-3		
事務事業名	ふるさと団地の元気創造推進事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	1	拡充	②	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、高度経済成長期を中心に開発された郊外型住宅団地において、少子高齢化の進行により、人口減少、商店の撤退、空き家・空き地の増加等の問題が顕在化していることから、郊外型住宅団地の中からモデル団地を指定し、魅力ある団地へ再生させるとともに、その事業効果を検証し、他の団地へ拡大させることを目的としている。

平成22年度に富士見が丘団地をモデル団地に指定し、活性化に向けた取り組みが行なわれ、昨年度からは緑が丘団地とにじが丘団地の両団地を第2モデル団地として指定し、団地における課題の洗い出しや住民ワークショップを開催するなど、団地の活性化に向け、自治会・住民主体により様々な取り組みが行われている。

富士見が丘団地においては、空き家・空き地の減少などの成果が得られ、現在第2モデル団地においても様々な取り組みが行われており、今後、市内に多数ある郊外型住宅団地への展開に向け、3つのモデル団地で得たデータを分析し、効果を検証する必要があることから、本事業を継続とした。

なお、本事業を今後一層効果的に進めるため、必要な見直しを含め検討していくこと。